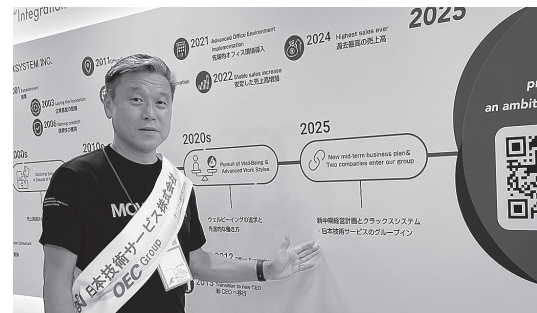


オリジナル設計株式会社

2社グループインで相互補完を実現
水インフラのコンサルティングファームへ躍進

上下水道施設の更新課題が深刻化するなか、オリジナル設計はDXや上水道に強みを持つ企業をグループに迎え、磨き上げた技術力で課題解決を支援。水関連コンサルティングファームへの進化を一段と加速させている。



オリジナル設計株式会社
代表取締役社長

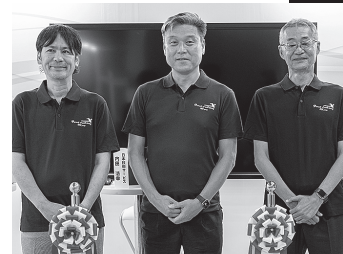
菅 伸彦（すがのぶひこ）

1962年に創業したオリジナル設計株式会社（以下OEC）は、地方公共団体が運営する上下水道事業の調査・計画・設計・更新・改築・データ管理・経営支援などを担う建設コンサルティングファームだ。東証スタンダード市場に上場する同社の最大の強みは、専門スキルと多様な技術系資格を持つ人材を抱え、国内外の変化し続けるさまざまなニーズに応えている点だ。日本の上下水道施設は高度経済成長期に整備され、その多くが耐用年数を超えつつある。施設の機能維持や更新が喫緊の課題となっ

ており、「建設の時代」から「維持・更新の時代」にシフトし、アセットマネジメントが重視されている。一方で、施設の改築・更新費用が増加する中、人口減少に伴う料金収入の減少や職員数の減少により、計画・設計業務の発注すら困難となる事例が増えている。地方公共団体が抱えるこうした厳しい経営課題は、2025年1月に発生した下水道管破損に起因する大規模な道路陥没事故を契機として、全国的に広く認識されるようになった。

このような状況のもと、老朽施設の調査・診断から改築・更新設計の策定までを担うOECのような建設コンサルティングには、これまで以上に大きな期待と責任が寄せられている。

「当社は、安心・安全な水の供給や汚水処理による環境保全、自然災害時のライフライン被害の軽減、



下水道展'25での3社代表。左からクラックスシステムの宮崎晋輔社長、オリジナル設計の菅伸彦社長、日本技術サービスの内田浩幸社長（当時）。

地方公共団体の事業運営などに対し、専門的な支援を行うことを使命としています。限られた財源で上下水道機能を維持し将来へ継承するうえで、建設コンサルティングの役割は一層注目されています」と菅伸彦社長は語る。

変革期を乗り越える
水コンサルティングファームへ

OECは、2015年以降5年ごとに中期経営計画「ヴィジョンリーMAP（VIM）」を策定している。VM2025（2029年達成目標）では、持続的成長と人づくりに重点を置いている。戦略テーマの一つである「アライアンス、M&A機能の強化」に基づき、上下水道事業の拡充とウォーターPPPなど官民連携の推進を図っている。2025年1月にはソフトウェ



部門を横断して水道技術者が結集し連携を強化する「水道セクター」の設立記念パーティーを25年10月に開催した。

る相乗効果は、すでに現れ始めている。OECが自社開発・運用している業務管理システムを日本技術サービスでも活用し、業務効率化を図る。その改良にはクラックスシステムのSEも参画しており、開発スピードが一段と高まっている。こうした相互補完により、上下水道一体の事業ニーズの変化に対応し、グループ全体の成長を目指す。

菅社長は「DXや上下水道事業に関する豊富な知見を持つ2社とともに、新たな時代を切り拓く企業グループを目指していきたい。グループ全体で、センサーを用いたクラウド監視やデータに基づく劣化予測、施設の延命化から更新まで、効率的なソリューション提案に取り組んでいる。今後はメタパースを活用した事業展開にも注力していく」と語る。

社員の幸福を重視する
ウェルビーイング経営

OECは従業員の健康と幸福を重視し、ウェルビーイング経営を推進している。毎年2カ月間、菅社長が400人を超える従業員と対話する「社長意見交換会」を13年間にわたり開催し、社員の意見

TOPICS

ウェアラブル端末で
健康増進コンテスト

オリジナル設計株式会社は2021年度からアップル社の「アップルウォッチ」を社員に支給し、ウェアラブル端末を活用した社員の健康づくりに取り組んでいる。

ウェアラブル端末を装着することで毎日のカロリー消費量や移動距離、歩数などの身体活動が自動計測・記憶されるばかりか、目標達成のためにメッセージまでくれる機能を有し健康行動を促す。年に2カ月ほどかけて健康増進コンテストを開催。コンテスト上位入賞者を表彰している。

「自らの健康を気遣い、生き生きと活躍する社員になってもらえればなにより。それが会社のためにとなる」と菅社長はウェルビーイング経営浸透のための取り組みに力を入れる。

を経営に反映させてきた。

その結果、社内のフリーアドレス化や、希望に沿った勤務地で就業できるOECカスタムメイド勤務など、柔軟な働き方を導入しているほか、社員の健康増進を目的としたヘルスケアプログラムも実施している。2021年度からアップルウォッチを支給し社員の健康意識の向上を図り、心理的安全

性を高めるブーストセミナーなどの社内研修にも取り組んでいる。

菅社長は「人生の貴重な時間を当社で過ごすのももっているからこそ、ここで働いて良かったと思える会社でありたい。社員が生き生きと活躍しているのは、ウェルビーイング経営の賜物」と考えている。

OECグループは、3社の相乗効果を最大限に発揮し、水を主体としたインフラに関わる社会課題の解決に、これまで以上に挑み続ける。そして、新たな社会的価値を創造し続ける存在であることを目指している。



25年度社長意見交換会の様子。

Profile Data

オリジナル設計株式会社

所在地	東京都渋谷区 元代々木町30-13
電話	03-6757-8800
設立	1962年（昭和37年）
資本金	10億9300万円
事業内容	国内外の上下水道の調査、計画、設計、経営支援等
事業所	全国64拠点
https://www.oec-solution.co.jp	